



千葉市立貝塚中学校 学校だより

校訓： 自主・創造・練磨

第2号

令和7年5月8日(木)発行
千葉市立貝塚中学校

TEL231-7077

◆入学式特集◆

※入学式で口頭にて述べたことをそのまま掲載します。

式辞

校長 廣岡 徹彦

春の訪れを感じられる良き日に、令和7年度 第42回千葉市立貝塚中学校入学式を、PTA 関屋会長様をはじめ、学校評議員の皆様、そして優しく育ててくださった保護者の皆様にご参列をいただき挙行できますことを、職員一同大変うれしく思います。在校生は代表者のみの参加となり、他の生徒はオンラインにて参加をしています。改めて、新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。皆さんの呼名の返事を聞いて、中学校生活への期待とやる気に満ち溢れていることと思いました。これからの学校生活は、貝塚中学校の先生方がいつもそばにいます。頼れる3年生や2年生の先輩たちもついています。何か困ったことがあったら、いつでも声をかけてください。新入生の皆さんのこれからの中学校生活をみんなで応援します。

本日の入学にあたり、新入生の皆さんに、中学校生活で心がけてほしいことを3つお話ししたいと思います。1つ目は、「授業を大切に」中学校は教科ごとに先生が変わります。中学校では名前が変わる教科もあります。好きな教科をたくさん見つけ、家庭学習にも取り組みましょう。2つ目は、「友達をつくる」元気に挨拶を交わし、初めて会う人とも進んでコミュニケーションを図り、そして相手の良いところをたくさん見つけましょう。3つ目は、「健康に気を配る」健康は自分で作り上げることを意識しましょう。中学校では、部活動があります。部活動は体育系と文化系とがありますが、どちらも中学校生活を楽しく充実させる活動です。選択して参加しましょう。

新入生の保護者の皆様、本日はお子様のご入学おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。本日より大切なお子様をお預かりします。新入生の皆さんが、3年後、それぞれの夢に向かい、次の目標をもって、義務教育の9か年間が終われるように、「チーム貝塚中」で取り組んでいきます。また、本校の教育実践に対しまして、PTA保護者会、学校評議員の皆様、地域の団体様、そして地域の皆様とともに温かいご理解とご協力を賜りますよう、何卒よろしく願いいたします。本日から、203名の新入生を迎え、全校生徒615名で、次の50年目に向けた創立42年目の新しいスタートできることを嬉しく思います。以上、式辞といたします。

祝辞

PTA 会長

保護者の皆様、本日はおめでとうございます。新1年生の皆さん、貝塚中にようこそ。緊張していますか？私は、この壇上に立つのは2回目ですが、まだまだ緊張します。今日は「緊張などのネガティブな感情の原因」についてお話をしたいと思います。人は誰しも、不安や焦り、迷いを感じるものです。その感情には理由があり、原因をいくつか挙げていきたいと思います。その原因を知ることでコントロールしやすくなり、改善していけると思います。

1つ目に焦り…経験不足が原因

「早く結果を出さなきゃ」と焦るとき、実は単純に経験が足りていないだけかもしれません。未経験のことに挑戦するとき、焦るのは当然。まずは「経験を積むことが1番の解決策」だと割り切り、少しずつ慣れていきましょう。

2つ目に無茶…能力不足が原因

無茶なことをしてしまうのは、自分の能力を正しく把握できていないから。挑戦する事は大事ですが、「今の自分に何が足りないか」を冷静に見つめることも必要です。無茶をするより、着実にレベルを上げていく方が、結果的に成功につながります。

3つ目に恐怖…思い込みが多すぎるから

「失敗したらどうしよう…」「みんなに嫌われたら…」と恐れるとき、実際に起こる可能性よりも、自分の頭の中の想像が大きくなっていることが多いです。不安になったときは、「本当にそうなる確率はどれくらい」と、客観的に考えてみましょう。

4つ目に緊張…準備不足が原因

「本番が怖い…」と緊張するとき、実は十分な準備ができていないことが多いです。人は「これだけ準備したから大丈夫」と思えると、自信を持てるものです。大事な場面の前ほど、しっかり準備をしておきましょう。

ネガティブな感情には、それぞれ明確な原因があります。感情の原因を理解すれば、それに振り回されることが減り、冷静に対処できるようになります。中学校での3年間はあっという間に過ぎていきます。この感情をうまく対処して充実した中学校生活を送ってください。最後になりましたが、新一年生の皆さんの輝ける未来と、ご来場の皆様のご多幸を祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。



歓迎の言葉

在校生代表

うららかな春の日差しが本格的に春を感じられる季節となりました。新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。在校生一同、皆さんのご入学を待ち望んでいました。

さて、今日から皆さんは中学生です。今、どのような気持ちでしょうか。新たな環境に対する期待、緊張や不安など様々な思いがあると思います。私も入学したときは、小学校とはまた違うであろう生活にドキドキしながらも、勉強や部活動などについていけるかなど、不安な気持ちを抱えていました。しかし、先輩方、先生方が一つ一つ優しく教えてくださったり、友達と過ごしていたりしていくうちにだんだん中学校生活が楽しいと思えるようになりました。皆さんもあまり気負わず、困った時は先輩方、先生方を頼ってください。さて、これから始まる中学校生活ですが、小学校との違いは大きく分けて3つあります。まず1つ目は服装です。貝塚中学校では指定された制服があり、その制服を着て登校します。制服を着ることで、貝塚中学校の生徒である自覚と誇りが持てると思います。2つ目は部活動です。私はバドミントン部に所属しており、日々仲間と競い合い練習し、毎日の生活において良い刺激になっています。自身の技術力が向上したり、部活動の仲間と笑い合ったりする時間はとても充実したものだと感じます。皆さんもぜひ自分がやりたい部活動に入部してみてください。部内での目標に向かって仲間と切磋琢磨することはとても良い経験になると思います。3つ目は勉強に関わることです。小学校よりも教科が増え、授業をしてくださる先生が教科ごとに異なります。また1年間に4回の定期テストという大きなテストが行われます。このテストは範囲が広く、毎日の授業や家庭学習が大切になっていきます。授業に集中して取り組み、計画的に復習をしましょう。また、わからないところは、先生方に積極的に質問することをお勧めします。この他にも体育祭や貝塚祭などの行事があります。ここではクラスや学年の絆が深まります。楽しみにしていてください。皆さんにはこれから協和することを大切にしてほしいです。行事、部活動、委員会活動など、これから様々な局面で自分の意見と他人の意見の間に軋轢あつれきが生まれることがあると思います。そんな時こそ協和し、理解し合ってください。そうしていけばさらによりよい学校を創っていけると思います。さあ、私たちと一緒によりよい学校を創り上げていきましょう。皆さんが自分の道を進み、輝き挑戦していく姿を後押しし、歓迎の言葉といたします。



誓いの言葉

新入生代表

春風が心地よく吹き抜け、草木が芽吹く、このよき日に、私たちは、貝塚中学校の入学式を迎えることができました。私たち新入生は今日この日を迎え、中学生になったことを実感し、身が引き締まる思いです。校長先生をはじめ、諸先生方、地域の皆様、ご来賓の方々、そして上級生の皆さん、私たちを温かく迎えていただいたことに感謝いたします。

これからの中学校生活では、小学校ではなかった教科や行事、部活動など、新しいことに挑戦できることへの期待に胸を膨らませています。一方で、新しい環境の中、学習内容が難しくなることや、初めての定期テストなど不安なこともあります。そんなときこそ、仲間と励まし合い、支え合いながら乗り越えていきたいと思います。今日出会った新たな仲間たちとも、積極的にコミュニケーションをとり、絆を深め、ともに喜びを分かち合う経験を大切に、成長していくことがとても楽しみです。これまで小学校では、行事や委員会活動を通して、学校をよりよくしようと励んできました。中学校では、生徒会を中心に、生徒が主体的に行事等を運営していると伺いました。私たちも早く上級生の皆さんに追いつき、学校をよりよくするために力を発揮したいです。しかしながら、私たちはこれから始まる中学校生活の中で壁にぶつかることもたくさんあると思います。そのようなときには、先生方、上級生の皆さん、どうかお力をお貸しいただき、暖かく見守っていただければ幸いです。私たち新入生はこれから貝塚中学校の生徒としての誇りをもち、仲間と力を合わせ、何事にもあきらめず挑戦し、未来に向かって歩んでいくことを、今ここに誓います。

